

裁 決 書

大阪市北区西天満4丁目7番3号 冠山ビル3階
審査請求人 山中 理司

上記審査請求人から令和3年3月29日付けでされた行政機関の保有する情報の公開に関する法律（平成11年法律第42号。以下「法」という。）第9条の規定に基づく行政文書の開示決定に係る審査請求（以下「本件審査請求」という。）について、次のとおり裁決する。

主 文

本件審査請求を棄却する。

裁 決 の 理 由

1 審査請求の趣旨及び理由

審査請求人は、令和2年10月26日付けで、法務大臣（以下「処分庁」という。）に対し、「①公証人法施行規則55条1項に基づき、法務大臣が公証人の合同役場の規約を認可した際に作成し、又は取得した文書（直近の事例に関するもの）②公証人の手数料収入を申告させる根拠となっている通達その他の文書（最新版）③公証人の手数料収入について、公証人又は公証役場ごとに集計した文書（最新版）④平成29年4月25日、同年5月16日及び同年5月23日の参議院法務委員会の国会答弁資料（公証人に関するものに限る。）」について、法第4条第1項の規定に基づく行政文書の開示請求を行った。

処分庁は、上記開示請求のうち、本件対象文書である上記④（平成29年4月25日（民事局保有分））について、責任者欄の携帯電話番号については、個人に関する情報であって、特定の個人を識別することができるものであることから、法第5条第1号に該当するとして、また、責任者欄の内線番号については、公にすることにより、いたずらや偽計等に使用され、緊急の連絡や部外との連絡に支障を来すなど、国の機関の事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあると認められること、公証人（本官）の採用面接における面接官及び面接時間に関する具体的な記述については、当該採用事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあると認められることから、同条第6号柱書きに該当するとして、これらの情報に該当する部分を除き、部分開示とする旨の決定（令和3年3月19日付け法務省民総第295号。以下「原処分」という。）を行った。

本件審査請求は、審査請求人が、処分庁が不開示とした部分のうち、公証人（本官）の採用面接における面接官及び面接時間に関する具体的な記述（以下「本件不開示部分」という。）について、令和元年5月23日の参議院法務委員会における「大臣として責任を持って答弁をさせていただくに当たりましては、必要な確認をさせていただいた上で答弁させていただきたいと考えております。」との法務大臣の答弁からすれば法第5条第6号柱書きに該当しないとして、原処分の一部取消しを求めるものである。

2 裁決の理由

審査請求人は、上記1のとおりの法務大臣答弁に基づき本件不開示部分は開示されるべ

き旨主張するが、本件不開示部分の不開示情報該当性について検討するに、面接官に係る記載部分には、面接官の具体的役職のランク等に関する情報が記載されているところ、当該情報は応募者に対して明らかにしておらず、これが公になった場合、応募者が面接官と接触する機会を通じて便宜を図るよう求めるなど、公証人の採用面接の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあることが認められる。また、面接時間に係る記載部分には、一人当たりの面接時間等に関する情報が記載されているところ、当該情報は応募者に対して明らかにしておらず、これが公になった場合、公証人の採用面接の実施内容や質問事項が推察されるなど、採用事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあることが認められる。

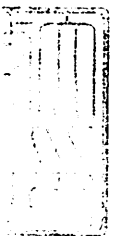
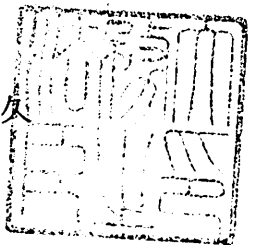
以上のとおり、本件不開示部分について、法第5条第6号柱書きに該当するとして不開示とした原処分は相当であり、本件審査請求には理由がないから、主文のとおり裁決する。

なお、本件審査請求については、情報公開・個人情報保護審査会の答申書（令和3年度（行情）答申第403号）においても、本裁決と同趣旨の判断が示されている。

※ この裁決の取消しを求める訴訟を提起する場合は、行政事件訴訟法（昭和37年法律第139号）の規定により、この裁決があったことを知った日から6か月以内に、国を被告として（訴訟において国を代表する者は法務大臣となります。）、東京地方裁判所又は行政事件訴訟法第12条第4項に規定する特定管轄裁判所にこの裁決の取消しを求める訴訟を提起することができます（なお、この裁決があったことを知った日から6か月以内であっても、裁決の日から1年を経過した場合には、この裁決の取消しを求める訴訟を提起することができなくなります。）。

令和3年12月20日

法務大臣 古川 禎 久



(謄本の場合)

この写しは、原本と相違ないことを証明する。

令和3年12月20日

所属 法務省民事局

官職 総務課長

氏名 村 松 秀 樹

